

乳幼児期からの特別支援事業

# ペアレント・プログラムのご案内



「子どもの行動が気になる、困ってしまう」「よりよい関わり方が分からない」など、日頃の子育てに悩んでいることはありませんか？

ペアレント・プログラムは、お子さんのできているところに目をむけて、お子さんの「行動」の理解の仕方を学び、子育てが楽しくなる【子育て応援プログラム】です。\*同時に子育て支援者育成も兼ねたプログラムです。

## こんなことで悩んでいませんか？

- かんしゃくがひどくて対応が難しい…
- 危険な行動が多くて大変…
- 声がけがうまく伝わらない…
- ネットで検索してもすべて当てはまる気がして不安…
- 同じような悩みを抱えている人と話してみたい！
- ほめるといっていいけど誉め方が分からない…



## プログラムの目標



キーワード  
**ほめる**  
対応

シェアしよう  
**仲間**  
づくり

ポイント  
**行動**  
で考える

## 楽しい子育てにつながるポイントを学びます

プログラムは全部で6回行われます。各回、ペアを組んで自分自身やお子さんのことについて現状把握表を書いて進めていきます。ペアワークではお互いに書いたものを見せ合い、保護者さん同士で真似したり、取り入れたりしながら共有していきます。

### ●現状把握表を書いてみよう！

第1回 自分の「いいところ」「努力しているところ」「困ったところ」について行動で書く！ことに取り組みます。行動で表現するため動詞で書きます。

### ●行動で書いてみよう！

第2回 自分と子どもについて行動で書く！を進めます。～しないは行動ではないため代わりに何をするのかを考えて～するに置き換えていきます。

### ●同じカテゴリーをみつけよう！

第3回 ペアで相談し合いながら、書かれた行動に関して同じ時間帯／同じ場所／同じ活動／似たような反応などの同じカテゴリーにまとめていきます。

### ●ギリギリセーフ！をみつけよう！

第4回 「困ったところ」の中で、期待通りにはできていないけれど、どうにかできているという行動を「ギリギリセーフ」としてみつけていきます。

### ●ギリギリセーフ！をきわめよう！

第5回 いつ／どこで／誰と／何をしている／と困った行動が起きるのか？を考えます。その逆が「ギリギリセーフ」となりやすいことも学びます。

### ●ペアプロでみつけたことを確認する！

第6回 ペアで現状把握表を検討して、今までと取組みを振り返り、自分ができてきたことを確認します。行動で見ることの大切さを学びます。

## 参加されたみなさんの声

「行動で考える」やほめ方のポイントなどを知ることができ、以前より自然に子どもをほめることができました。現状把握表で書き出すことで、自分の中でスッキリと思いが整理されたように思います。(R4 保護者)

叱る言葉よりも肯定的な言葉を増やし、ほめる機会がぐんと増えました。保護者の方に対しても保護者さんの頑張りを認めていくことが大切だと思いました。保護者支援をすることでこどもも笑顔を増えていくことが分かりました。(R4 支援者・保育士)